

指定管理施設モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市大島高齢者生活福祉センター
	所在地	平戸市大島村前平2727番地
	所管課	長寿介護課
指定管理者	名称	社会福祉法人 平戸市社会福祉協議会
	所在地	平戸市岩の上町1466番地
	業務内容	社会福祉事業
ホームページURL		http://www.sha-kyo.net
指定期間		令和2年4月～令和6年3月

2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
開館等日数(日)	365	365	365	366
利用者数(人)	7,803	6,973	5,808	6,069
前年度比(人)	-790	-830	-1165	261
前年度比(%)	91%	89%	83%	104%
利用料金(千円)	617	540	461	498
前年度比(千円)	-103	-77	-79	37
前年度比(%)	85%	87%	85%	108%

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入	指定管理料	8,490	365	8,854	9,076
	料金収入	617	540	461	498
	自主事業収入	0	0	0	0
	その他の収入	0	0	0	0
	計	9,107	905	9,316	9,574
支出	人件費	6,892	6,939	7,038	7,352
	維持管理経費	2,445	2,248	2,557	2,666
	自主事業経費	0	0	0	0
	その他の経費	106	117	0	0
	計	9,443	9,304	9,595	10,018
収支(収入-支出)		-336	-213	-279	-444

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)

無記名式アンケートを実施している。要望等は随時聞くようにしている。

利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況

アンケートで対応必要となるようなものは無かった。

利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)

- ・住民主体の通いの場(平戸よかよか体操)の実施。
- ・地域住民との交流を深める介護予防カフェ「ふれあいカフェ」の実施。
- ・児童・生徒のデイサービス体験学習により交流の場を設けた。

5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容

修繕等の時は、見積合わせの実施、省電力のLEDの取付、職員への経費節減の徹底を呼びかけた。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価

利用状況にも配慮しつつ、利用者満足度の向上を図って行く事が業務改善となると期待して努力していき利用者のニーズの把握等に努めたいと考えております。

7 所管課による総合評価(太枠にS~Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上

住民主体の通いの場を実施し、居住者の体力維持、向上に努めたり、地域住民との交流の場を設けた。居住者の健康管理、満足度向上のためアンケートを実施している。

経費削減の取組

経費節減のため、照明のLED化等を検討し、進めていっている。
今後も厳しい運営となっていくと思われるので、収支改善に取り組みが必要である。

業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価

厳しい運営状況ではあるが、利用者の満足度向上に向けて、取り組みの実施に努められたい。

総合評価

A

※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。